



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.12 (129)

2014.12.26

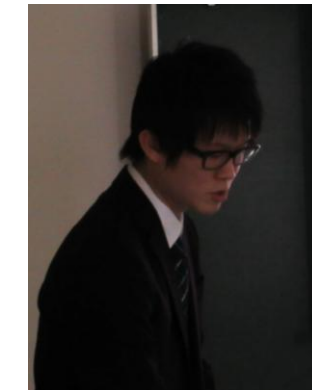
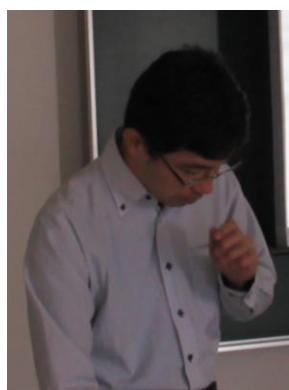
今年も残り数日で暮れようとしています。今年、医学統計研究会の設立 10 周年で特別講演会とお祝いのパーティ(8 月 30 日)を始めとして、諸種の特別シンポジウム、フォーラム、特別セミナーが開かれました。良い思い出ができましたことを会員の皆様と一緒に喜びたいと存じます。来たる 2015 年も「喜心、謝念、陰徳」を大切に良き思い出づくりに励んで参りましょう。皆様、佳い年をお迎えください。

1 ウィンター・フォーラム2014が以下の次第で開催されました[敬称略].

(1)活動報告会2014

日時：2014 年 12 月 6 日 (土). 10 時 00 分～17 時 40 分.

会場：豊中市中央公民館





—活動報告会2014のひとこま—

(2)納会2014

日時：2014年12月6日(土). 18時30分～21時30分.

会場：順平





—納会2014でのひとこま—

2 定例研究会[東京]2014-12-19が以下のとおりに開催されました[敬称略].

日時：2014年12月19日（金）. 13時30分～17時.

会場：ファイザー(株) 2209会議室.

演者・演題：

五十川直樹. Bayes流接近法に基づく希少疾病または小児疾患の臨床評価.

大江基貴. Smoothing operating characteristic curve.

丸尾和司. Box-Coxモデルに基づく中央値の差の推測について.

河合統介. 最近の話題.

松原義弘. がん研究費関連会議のその後

後藤昌司. 「統計的経験則」：構成・校正

課題検討会は「みょうがや」で開かれ、10名の方々が参加されました。来年にかけての抱負などの課題で熱く楽しい議論が交わされました。

3 特定主題シンポジウム2015が開催されます。プログラムは以下のとおりです[敬称略].

日時：2015年2月7日（土）. 9時30分～17時30分.

会場：アステラス製薬(株) 日本橋本社 8階ホール

開会挨拶：廣岡秀樹（アステラス製薬(株)）

【午前の部】

座長：松原義弘（特定非営利活動法人 医学統計研究会）

・ Bayes 流モデリングを用いたデータ解析：実務上の課題（仮） 武田 純（アステラス製薬(株)）

・ 独立な 2 値データの比較（理論と SAS プログラム） 川崎洋平（東京理科大学）

榊原伊織（タクミインフォメーション・テクノロジー）

・ がん治療薬開発における Bayes 流用量探索試験について 柿爪智行（ノバルティスファーマ(株)）

・ Bayes 流接近法に基づく臨床評価の実践例 五十川直樹（ファイザー(株)）

【午後の部】

座長：河合統介（ファイザー(株)）

・ 臨床試験におこるヒストリカル・コントロール・データの利用 大庭真梨（横浜市立大学）

坂巻顕太郎（横浜市立大学）

・ 演題未定

柏原康祐（東京大学）

・ Bayes流標本サイズ設定

手良向 聡（京都府立医科大学）

パネル・ディスカッション

座長：武田健太郎（アステラス製薬(株)）他

閉会挨拶：後藤昌司（特定非営利活動法人 医学統計研究会）

4 今後の予定を簡潔にお知らせいたします[敬称略].

(1) 冬季セミナー鹿児島2015が開催されます.

日時：2015年1月24-25日（土-日）

会場：鹿児島県民交流センター

(2) 大分統計談話会・第51回大会が開催されます.

日時：2015年2月12-13日（木-金）.

会場：富士通大分システムラボラトリ.

現在、プログラムを作成中です。ご協力をよろしくお願いたします。

(事務局) 志賀 功 〒874-0910 大分県別府市石垣西 1-1-11 CSS 別府事務所

(株) CLINICAL STUDY SUPPORT E-mail: oita-stat-workshop@jp-css.com

5 本年 8 月 30 日に本研究会の創立 10 周年記念行事がとり行われましたが、これを機に、この 10 年間に開催されたシンポジウムとセミナーの記録を整理してみました。

実際に、定例シンポジウムが 13 回、特定主題シンポジウムが 32 回開催され、これらの計 45 回のシンポジウムに、223 施設から 773 名、延べ人数にして 1351 名の多くの方々にご参加いただきました。施設領域別でみると、製薬会社が最も多く 85 社(38.1%)、次いで大学関連 42 施設(18.8%)、CRO 関連 24 施設(10.8%)、IT 関連 19 施設(8.5%)の順でした。会員区分別では、非会員 548 名(延べ 713 名)、賛助会員 145 名(延べ 219 名)、正会員 53 名(延べ 328 名)、一般会員 27 名(延べ 91 名)でした。正会員の参加者数は非会員の 1 割弱で全参加者の 6.9%でしたが、1 名あたりの参加回数が多く、延べ数では 24.3%を占めていました。とくに、12 名の方には 10 回以上もご参加いただき、2 名の方が最高回数の 27 回でした。これらの領域別参加施設と会員区分別参加者に関する集計結果を、それぞれ表 1 と表 2 に示します。なお、領域別参加施設におけるその他の内訳は、官公庁 4 施設、化学関連 2 施設、出版社 2 施設、その他領域各 1 で 10 施設でした。

表 1. 領域別参加施設数と全施設に占める割合

施設領域	施設数	割合(%)
製薬関連	85	38.1
大学関連	42	18.8
CRO 関連	24	10.8
IT 関連	19	8.5
研究所関連	16	7.2
医療機器関連	11	4.9
病院関連	8	3.6
その他	18	8.1
計	223	100.0

表 2. 会員区分別参加者数、参加回数、延べ参加者数

会員区分	参加者数 (%)	参加回数										延べ人数 (%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10≤	
正会員	53 (6.9)	11	8	5	8		5	2	1	1	12	328 (24.3)
一般会員	27 (3.5)	8	4	4	3	2	3	2		1		91 (6.7)
賛助会員	145 (18.8)	117	14	5	1	3		2	1	2		219 (16.2)
非会員	548 (70.9)	445	68	25	2	4	1	1	2			713 (52.8)
計	773	581	94	39	14	9	9	7	4	4	12	1351

定例(CDM)セミナーは 10 回開催され、59 施設から計 171 名の方々にご参加いただきました。これらの参加者の施設領域別参加者数を表 3 に示します。ここでも、製薬関連と CRO 関連の施設からの参加者が多く、施設数と参加者数ともに両方で約 75%以上を占めていました。

表 3. 施設領域別の参加施設数と参加者数

施設領域	施設数 (%)	参加者数 (%)
製薬関連	26(44.1)	83(48.5)
CRO 関連	14(30.4)	52(30.4)
病院関連	6(9.9)	17(9.9)
研究所関連	6(5.8)	10(5.8)
大学関連	2(1.8)	3(1.8)
その他	5(3.5)	6(3.5)
計	59(100.0)	171(100.0)

編集後記①：落語の世界ではありませんが、暮れの「借金取」のような真似はしたくありません。「特定非営利活動法人」としての懐具合は芳しくありません。今年度分およびそれまでの未納の方々[以下の会員番号]には、早急に納入していただくようお願いいたします。

会費未納状況：0410003, 0410007, 0410025, 0410030, 0410035, 0410037, 0510044, 0610056, 0710060, 0710061, 0910067, 1210076, 1210078, 1310080, 0620029, 0530018, 0630020, 0730023, 0730025, 0930035, 0930038, 0930043, 1030045, 1030046, 1130051, 1230055, 1230056, 1230057, 1230058, 1330066,

編集後記②：内外にいろいろと生起した2014年も終りである。後に続く人たちに「年齢の数だけ専門外の書物を読め」と説いていた頃には自分の年齢の増えることなどあまり気にしていなかったが、だんだんと「彼岸」に近づくにつれて読書量が落ちてくる。今年は若い仲間に励まされて65冊まで完読した：そこに「健康長寿」の経験則があった [山本勇夫著, 幼冬舎, 2014]：①姿勢が良い, ②好きなものを食べる, ③とにかく笑う, ④1日40分身体を動かす, ⑤わがままでノーマル, ⑥新しいことに憶せず挑戦する, ⑦オシャレを気にする, ⑧好きなことに惜しまずお金をかける, ⑨何事にも勤勉・誠実, ⑩色気を忘れない. 名和田 潜

Newsletter 編集：

後藤昌司・松原義弘・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・伊藤雅憲・吉川隆範
連絡先：医学統計研究会 事務局 [吉田 舞・後藤 孚]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax : 06-6835-8790 / e-mail : bra_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます。